



第 2630 地区

写真 多治見駅



第 47 期会長テーマ  
**みんなでつくる奉仕の心**

例会日 毎週木曜日  
 事務局 多治見市新町 1-23  
 産業文化センター 4F  
 TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101  
 E-mail n-rc@joy.ocn.ne.jp  
 HP <http://tajiminishi.jimdo.com/>  
 会長 各務和宏 幹事 山田正史

## 第 2271 例会 2013 年 2 月 21 日 (木)

### 2 月 は 世 界 理 解 月 間


**本日のプログラム**

点 鐘  
 ロータリーソング それでこそロータリー  
 四つのテスト

会長挨拶  
 出席・スマイル報告  
 委員会報告  
 幹事報告

卓 話 社会奉仕委員会担当  
 各務成喜君  
 「多治見の資質」

点 鐘



#### 着信書類

- ・ ハイライト米山
- ・ 地区大会記録誌 拝受
- ・ ぎふ清流国体多治見開催協議会報告書
- ・ 人権だより

#### 他クラブ例会変更のお知らせ

- 瑞浪 RC → 2 月 22 日 (金)  
 「鳥安」 18:00 I. D. M. 開催
- 土岐中央 RC → 2 月 25 日 (月) 点鐘 8:00  
 「ピッツェリアキャビン」 モーニング例会
- 多治見リバーサイド RC → 2 月 26 日 (火)  
 「オースタット国際ホテル」 点鐘 12:45  
 移動例会の為
- 土岐 RC → 2 月 26 日 (火) 点鐘 12:30  
 「ピッツェリアキャビン」 移動例会
- 中津川 RC → 2 月 28 日 (木) 特別休会

## 先週の記録

- ◆ **出席報告** 会員数 37名 出席義務者32名  
免除者 5名 内出席者 2名

出席者	欠席者	出席率
29名	5名	85.29%

## ◆ スマイル報告

投函者 21名 金額 22,000円

・結婚記念日に花鉢を頂きありがとうございます。2月16日で51年目を迎えます。

谷口津富

・ひとみ先生宜しくお願ひします。 加藤真左子

・ご無沙汰です。

山崎正司

## ◆ 卓話より

マツバラ薬局 柴田ひとみ様

日々健康でいるためには、まず私たちの体をよく知ることが大切です。

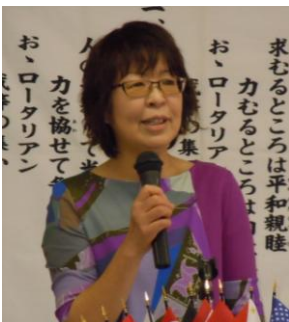
体内の痛みというものは、細胞が酸欠で死んでしまっただけのものだから、まず酸欠を直すことが大切である。体内に酸素を送ってやるのは、赤血球の中のヘモグロビンである。

人間の細胞は約60兆個あると云われており、それを活性化するには酸素を送ることが必要で、細胞の中のミトコンドリアが酸素と栄養分でエネルギーを作って生命を支えているのです。それを血液が担っています。胃腸を整えると病気が治りやすくなります。胃腸にはたくさんの自律神経、毛細血管、リンパ管、消化酵素やホルモンの分泌腺、門脈（肝臓の栄養血管）があります。

病気を治す力は夜働く！

夜に消化を使うと

再生・治癒力は低下します。



## 今後の予定

2月24日(日) 会員基盤増強維持研修セミナー  
岐阜都ホテル 点鐘 13:00

出席者：会長・委員長（関谷泰久）

2月28日(木) お祝い例会

3月7日(木) 定例理事会 3F特別会議室 11:30

卓話 米山奨学委員会担当

各務成喜君

3月14日(木) 卓話 直前会長担当

3月18日(月) 3市6RC 合同例会

セラトピア土岐 点鐘 17:00

3月21日(木) 振替休会

## 地区大会記録誌より (2013年2月発行)

### 次期への誓い

#### 2012～13年度国際ロータリー

#### 第2630地区ガバナーノミニー 石垣智康

私は岐阜県の多治見西ロータリークラブに所属しています。岐阜県の形を地図で見ると、人の頭に左右の耳の部分があり、そして肩があって、まるで人の後ろ姿の上半身のような形をしています。多治見市は胸のあたりに位置し、愛知県との県境にあたります。誰かの表現では、名古屋市多治見地区というほどに名古屋と繋がっています。また、近時は東海環状道路が完成し、名古屋経由しないで三重県に繋がり、さらには中央道の多治見インターも最近では東海地方の物流の拠点の一つになりました。このように時代の流れは急速に変わっています。ロータリーソングのように、三重県と岐阜県が手に手をつないで、その輪が広がっていくように、何が出来るかを模索しているところです。これからみなさんと顔をあわせる機会も多くなります。「ここは、こうしたらどうか」「これを省いたらどうか」といった具体的な建設的なご意見がありましたら、是非お聞かせいただきたいと思っています。まさに今は、合理的で効果的な活動成果を、奉仕の場で生かしていくことが期待されていると思います。

皆さんとは、きっと、どこかでお目にかかれる日を楽しみにしています。そのときは気軽に声をかけて下さい。